

## □要請番号 (JL51220A24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H135 学校保健	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2020/3・2021/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ガーナ教育サービス アデイソ

## 3) 任地 (イースタン州アッパー・ウェスト郡アデイソ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約2.5時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は教育省所管の政策実施機関。学校運営、年間計画、教職員の人事管理や研修実施のほか、国内の学校教育全般にわたる運営・管理を担っており、ガーナ国内には約200カ所に地方事務所がある。アデイソは2013年に分離された行政区であり、現在小中学校約160校(公立)がある。隊員が配属される学校保健課は各学校を巡回し、学校給食の安全対策を実施している。海外のドナーによる支援は無い。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

ガーナでは、国連児童基金(UNICEF)の支援により1992年からSHEP(School Health Education Program/学校保健)に取り組んでおり、ようやく管轄の2校の中学校に保健室が設置されることとなった。これまで学校保健の概念がなかった同国において、保健室環境整備、運営・管理、生徒や関係者に対する理解促進活動がSHEP担当者によって始まったばかりであり、隊員の支援が期待され、本要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先のSHEP担当者や巡回先の教員等と協力し、以下の活動を行う。

- 1.児童が利用しやすい保健室として、環境や機能を整備し、児童への保健指導、応急処置についてのアドバイスを行う。
- 2.学校関係者に対し、学校保健や保健室の理解促進のための支援を行う。
- 3.小中学校を巡回し(1日1校)、児童の食や健康についての調査・分析を行い、学校及び配属先に健康改善に向けた提案を行う。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、机、保健室の設備(ベッド、ソファー、救急セット等)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: ディレクター1名(女性、50代)、SHEP担当者1名(女性、30代)、その他スタッフ60名程度(男女)

活動対象者: 巡回先の小中学校教員および児童生徒

## 5) 活動使用言語

英語

## 6) 生活使用言語

その他

## 7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

## 【資格条件等】

[免許]：（養護教諭）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：同僚スタッフも同学歴の方が多い為

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた支援が必要

## 任地での乗物利用の必要性

単車小型自動二輪免許が必要

## 【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35°C位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

## 【特記事項】

任地の生活使用言語はチュイ語  
不定期な停電、断水がある。